

公開研究会では お世話になりました

6月8日(金)・9日(土)の公開研究会には、群馬県内外から2日間で1000人近くの教育関係者が来校しました。

子どもたちは、参観者が大勢いるにもかかわらず、教師や友達の話をしっかり聞き、活発に発言し合うなど、生き生きと学習に取り組んでいました。

授業後の研究会やアンケート記述からは、「子どもたちが答えを繰り返し問い直す姿がたくさん見られ、すばらしかった。」「学習に取り組む態度もとてもよく、自校の教育活動を進めていく上でよい参考になった。」等々、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

保護者の皆様には、通常とは違う授業時間帯の設定、それに伴う登下校への対応、準備など、ご理解ご協力をいただきました。また、PTA本部役員の皆様、学年委員長を中心とした常任委員の皆様、各種委員会、保護者ボランティアの皆様まで、事前の準備や後片付け、当日の受付や駐車場の案内、控え室での接待等、多大なるご協力をいただきました。参会者からも「至る所でお花がたくさんあり気持ちがよかった。」「保護者の皆様の対応がとても丁寧だった。」等の感想をいただきました。改めて、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。



バス会社を訪問してきました

5月30日(水)に西脇PTA会長、金井PTA副会長、白石副校長で、登下校でお世話になっている路線バスや鉄道等を運営する会社を訪問し、安全な運行をお願いしてきました。それぞれの会社からは、「上級生が下級生の面倒をよく見ている」など、本校の子どもたちのよさが報告されました。しかし、中には、「走行中に立ったり動いたりする」など、他の乗客の迷惑になったり、事故につながりかねない行動が見られたりすることもあるそうです。また、落とし物に学校名や名前がないために、一般のお客様の落とし物か子どもたちの落とし物か見分けがつかず、連絡が取れないこともあるようです。学校名や名前の記入を、再度お願いいたします。

公共の交通機関を利用した登下校は、子どもたちに公共心や社会性を身につける場にもなります。学校でも安全な登下校についての指導を徹底していきますので、ご家庭の協力をお願いいたします。

家庭訪問・面談について

本校では、毎年夏休みに家庭訪問を実施しています。担任がお子さんの1学期の学校での様子を踏まえながら、ご家庭での様子を伺い、学校と家庭との双方向からお子さんの望ましい成長について話し合うよい機会と考えています。有意義な家庭訪問となりますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、例年のように、担任がお子さんや兄弟姉妹の担任として、過去に家庭訪問をしている場合には、学校での面談にさせていただいて結構です。(もちろん、再度家庭訪問の希望をされても構いません。担任にその旨を伝えてください。)家庭訪問・面談の方法については、以下のとおりです。

- 期 間 平成30年7月23日(月)～8月2日(木)ー土日を除くー
※担任の出張等によっては、上記期間外になるご家庭もあります。
- 時 間 9:00～17:15 1家庭約20分
※担任の計画の組み方で、上記時間が多少前後する場合があります。
- 日程の組み方
 - ①担任が出張等を考慮し、家庭訪問・面談日程枠を保護者に示す。
 - ②保護者の都合を担任が調査する。
 - ③調査した保護者の都合を基に、担任は効率よく回れるように考えながら日程を組み、学級通信等で示す。
 ※「○日の□時にしてください。」というご希望を全家庭から受けしてしまうと、日程が組めなくなってしまいます。担任から配布された調査用紙には、「どうしてもご都合のつかない日や時間帯」をお示しください。よろしくお願いいたします。
※詳しくは、各学年通信・学級通信をご覧ください。



本校では、毎年、家庭訪問やそれ以外の機会(お中元やお歳暮等)においても、保護者の皆様からの贈答品はかたくお断りいたしております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。